



## 本県の消費者行政の取組

～県民の安全安心な消費生活の確保のために～

(令和6年度当初)

県の自主財源による消費者行政事業予算【27,345千円】	国交付金等を活用した事業予算【19,642千円】 うち交付金【18,841千円】うち一般財源【801千円】
◆消費者行政推進費【27,345千円】 (うち、250千円は金融広報中央委員会補助金)	◆消費者行政活性化事業費【18,409千円】 ◆消費者安全確保地域協議会運営費【1,233千円】
<ul style="list-style-type: none"><li>・消費生活相談推進事業 消費生活相談員の配置 7名 相談時間 月・火・木・金 9時～17時 水 9時～19時</li><li>・市町消費生活相談窓口支援事業 市町相談窓口の技術支援 (県相談員が市町に出向き技術支援を実施)</li><li>・市町担当課長会議及び市町担当職員研修会の開催 各1回/年</li><li>・弁護士・司法書士による相談の実施 月3回各2時間</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・指定消費生活相談員等研修参加支援</li><li>・市町消費者行政活性化事業(市町補助金)  ※消費生活専門相談員の設置状況 H20年度末 7市町 延べ11名 →R5年度現在 19市町 延べ28名</li></ul>
・悪質商法追放運動推進事業 悪質事業者に対して調査を行い、違反事業者への指導・勧告又は行政処分 事業者のコンプライアンス向上を推進するための講習会の開催	<ul style="list-style-type: none"><li>・県消費者被害防止見守り推進ネットワークの運営</li><li>・見守りに関する国民生活センター等主催研修参加支援</li><li>・市町協議会設置促進</li><li>・市町協議会活動支援</li><li>・靈感商法をはじめとした悪質商法対策事業</li></ul>
<ul style="list-style-type: none"><li>・消費生活情報提供 消費者被害緊急情報等の提供、えひめのくらし発行、出前講座等による啓発</li><li>・愛媛大学連携消費生活講座</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・市町が行う消費者行政活性化事業への補助</li><li>・消費者相談人材養成事業</li><li>・おもいやり消費普及啓発事業</li></ul>
<ul style="list-style-type: none"><li>・消費生活センター展示啓発</li><li>・商品テスト事業</li></ul>	
<ul style="list-style-type: none"><li>・悪質商法追放運動推進事業(再掲) 特定商取引法、県消費生活条例等に基づく事業者指導</li><li>・表示対策指導事業</li><li>・生協一般指導・調査</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・市町消費者行政強化事業(市町補助金) 経済社会環境の変化に対応した消費者行政の体制整備</li></ul>
<ul style="list-style-type: none"><li>・消費生活審議会の開催</li><li>・県民生活情報車の各地方局への配置</li></ul>	
<ul style="list-style-type: none"><li>・金融知識普及活動費 金融知識普及功績者表彰</li></ul>	